


分野	42	道路・交通
施策	421	交通ネットワークの充実
5年後の目標		超高齢社会やエコライフ実践を踏まえた交通ネットワークが充実しており、誰もが安心して快適に移動できている。

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	地域公共交通ビジョンの推進		会計	款	項	目	31,935,387 (公共交通基盤整備事業)	交通政策課
			一般	8	4	1		
			一般	8	4	1	15,559,719 (コミュニティバス運行事業)	
事業の概要								
路線バスの運行や車両整備等に関する財政支援、ベンチやバス停上屋の設置等によるバス待ち環境整備を行い、利便性の向上を図ります。 また、市内全域での円滑な移動を行えるようバス路線網のあり方について、市民・事業者と連携し検討を行います。 コミュニティバスの運行について西山天王山駅・西代里山公園等新たな公共施設等への乗入れや休日運行の検討をし、さらなる利便性の向上を目指します。								


平成28年度の取組							
D (取組)	指標	市内路線バスノンステップバス導入率				単位	%
	現 状(計画策定時)	年度	28	29	30	31	32
	54.0(平成26年度)	目標	76.0	82.0	88.0	94.0	100.0
		実績	86.4				
	指標	はっぴいバス利用者数				単位	人/便
	現 状(計画策定時)	年度	28	29	30	31	32
	13.3(平成26年度)	目標	13.8	14.1	14.4	14.7	15.0
		実績	13.6				
	<ul style="list-style-type: none"> ・路線バスでは、ノンステップバスが導入され、本市でも経費の一部を補助しました。 ・コミュニティバスでは、祝日の実験運行を行いました。 ・西代里山公園の完成に伴い、コミュニティバス西コースに新バス停を設置しました。 ・はっぴいバスの運行を開始して10月で10年を迎え、地域でイベント等を行いました。 						
							

施策の「5年後の目標」に対する評価					
平成28年度の達成状況					
C (評価)	関連する評価指標		評価指標の傾向・トレンド		対応頁
	評価指標	はっぴいバス・路線バスの利用者数	<ul style="list-style-type: none"> ・はっぴいバスは平成18年10月運行開始以来、利用者数は毎年着実に伸びています。 ・阪急バスについては、団塊世代の退職により、通勤利用が減り、全体の利用者としては、微減傾向です。 		205
	達成度合	B: 目標をほぼ達成できた(目標の80%~100%程度)	達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・はっぴいバスの利用者数は、祝日の実験運行の影響等もあり、利用者が増加しています。 ・一方、路線バスの5年ごとの調査では、前回調査に比べ大きく利用者が減りました。 ・また、高速バスについては、バス便が減少したことに伴い、利用者も減りました。 	
	課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・路線バスの補助的な機関であるはっぴいバスの利用者は増加していますが、路線バスの利用者はここ5年で減少しました。阪急西山天王山駅ができたことにより、徒歩圏が広がり、バス利用者が減ったことがひとつの要因と考えられます。 ・将来にわたって路線バスを維持していくためには、利用者を増やすための取り組みが必要です。 			

目標達成に向けての次年度以降の対応					
A (行動)	<table border="1"> <tr> <th>方向性</th> <th>対応策等</th> </tr> <tr> <td>1: 計画通りに進めることが適当</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・乗り降りしやすいノンステップバスの導入に対し、引き続き補助を行います。 ・市東部地域で実験中のバス路線について、今後のあり方を検討します。 </td> </tr> </table>	方向性	対応策等	1: 計画通りに進めることが適当	<ul style="list-style-type: none"> ・乗り降りしやすいノンステップバスの導入に対し、引き続き補助を行います。 ・市東部地域で実験中のバス路線について、今後のあり方を検討します。
方向性	対応策等				
1: 計画通りに進めることが適当	<ul style="list-style-type: none"> ・乗り降りしやすいノンステップバスの導入に対し、引き続き補助を行います。 ・市東部地域で実験中のバス路線について、今後のあり方を検討します。 				

分野	42	道路・交通
施策	421	交通ネットワークの充実
5年後の目標	超高齢社会やエコライフ実践を踏まえた交通ネットワークが充実しており、誰もが安心して快適に移動できている。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	市営駐車場管理運営事業		会計	款	項	目	17,819,940	交通政策課
			駐車場	1	1	1		
事業の概要								
指定管理者制度を活用し、都心部の買物施設等の利用者へのパーク&ライド割引の導入によりサービスの向上に努め、駐車場の効率的な管理運営を行います。								


平成28年度の取組							
D (取組)	指標	長岡京駅西駐車場回転率				単位	回転/日
	現状(計画策定時)	年度	28	29	30	31	32
	2.70(平成26年度)	目標	2.70	2.70	2.75	2.75	2.80
		実績	2.64				
	指標	西山天王山駅東駐車場回転率				単位	回転/日
	現状(計画策定時)	年度	28	29	30	31	32
	1.47(平成26年度)	目標	1.50	1.50	1.55	1.55	1.60
		実績	1.54				
	<ul style="list-style-type: none"> ・JR長岡京駅周辺に長岡京駅西駐車場(普通自動車等388台、自動二輪車23台)を、阪急市山天王山駅周辺に西山天王山駅東駐車場(普通自動車等41台、自動二輪車6台)を設置し、指定管理者に運営を委託しています。 ・平成28年度においては、長岡京駅西駐車場では自動二輪車の駐車需要が大きく、需給が逼迫していたため、普通自動車等の駐車場所を減らし自動二輪車の駐車場所を増やしました。 ・また、西山天王山駅東駐車場では、新たな割引制度(高速バス利用割引)を創設するとともに、支払い手段を多様化(電子マネー対応、プリペイドカードの導入)しました。 						
							

施策の「5年後の目標」に対する評価				
平成28年度の達成状況				
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応頁
			—	—
C (評価)	達成度合	B: 目標をほぼ達成できた(目標の80%~100%程度)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度の長岡京駅西駐車場の利用台数は、376,660台(一時利用 345,231台 終日 14,764台 定期 16,665台)で、回転率2.64台/日となり目標は若干下回りました。 ・西山天王山駅東駐車場は、一時利用だけの駐車場となっており、利用台数は23,031台で、回転率は1.54台/日となり、目標を若干上回りました。 	
	課題等		<ul style="list-style-type: none"> ・長岡京駅西駐車場は、利用状況や駐車場経営が順調に推移していますが、平成17年度の供用開始から約12年が経過し、施設の計画的な修繕等について今後検討が必要です。 ・西山天王山駅東駐車場は、当初から利用状況が順調に推移していますが、駐車可能な台数が少ないため週末を中心に満車状態となり、利用者が入庫できない状況も生じています。 	

目標達成に向けての次年度以降の対応	
A (行動)	対応策等
1: 計画通りに進めることが適当	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、指定管理者に駐車場運営を委託します。 ・長岡京駅西駐車場については、平成29年度中に平成30年度以降の新たな指定管理者を選定します。また、駐車場施設の修繕計画策定に向けて検討します。 ・西山天王山駅東駐車場については、平成32年度中に平成33年度以降の新たな指定管理者を選定します。

分野	42	道路・交通
施策	421	交通ネットワークの充実
5年後の目標	超高齢社会やエコライフ実践を踏まえた交通ネットワークが充実しており、誰もが安心して快適に移動できている。	

概要								
P (概要)	実施計画名称(予算事業名称)		予算科目			決算額(円)	担当課	
	放置自転車防止事業		会計	款	項	目	8,318,713	交通政策課
			一般	8	2	3		
事業の概要								
歩行者の安全や道路の通行機能の円滑化を保全するために、放置自転車を無くすための自転車等利用者への啓発・指導及び駐輪場への誘導と合わせて、自転車等放置禁止区域での放置自転車の撤去を行います。								

平成28年度の取組							
D (取組)	指標	放置自転車台数				単位	台/日
	現 状 (計画策定時)	年度	28	29	30	31	32
		目標	11	11	10	10	10
	12.0(平成26年度)	実績	6.46				
<ul style="list-style-type: none"> ・駐輪場への利用誘導 ・放置自転車等への啓発・警告シールの貼り付けなどの啓発活動 ・定期的な放置自転車等の撤去 							

施策の「5年後の目標」に対する評価				
平成28年度の達成状況				
C (評価)	評価指標	関連する評価指標	評価指標の傾向・トレンド	対応頁
			—	—
	達成度合	A: 目標を達成又は上回って達成できた(目標の100%以上)	達成状況	・平成28年度の放置自転車台数は1日あたり6.46台で、平成28年度目標の11台を下回りました。
	課題等	・JR長岡京駅前のバンビオ1番館地下駐輪場の有料化が検討されているが、有料化が実施されれば放置自転車の増加が予想されます。		

目標達成に向けての次年度以降の対応	
方向性	対応策等
A (行動)	1: 計画通りに進めることが適当
	・引き続き駐輪場への利用誘導、放置自転車等への啓発・警告シールの貼り付けや高校へのチラシ配布などの啓発活動、定期的な放置自転車等の撤去等を行います。